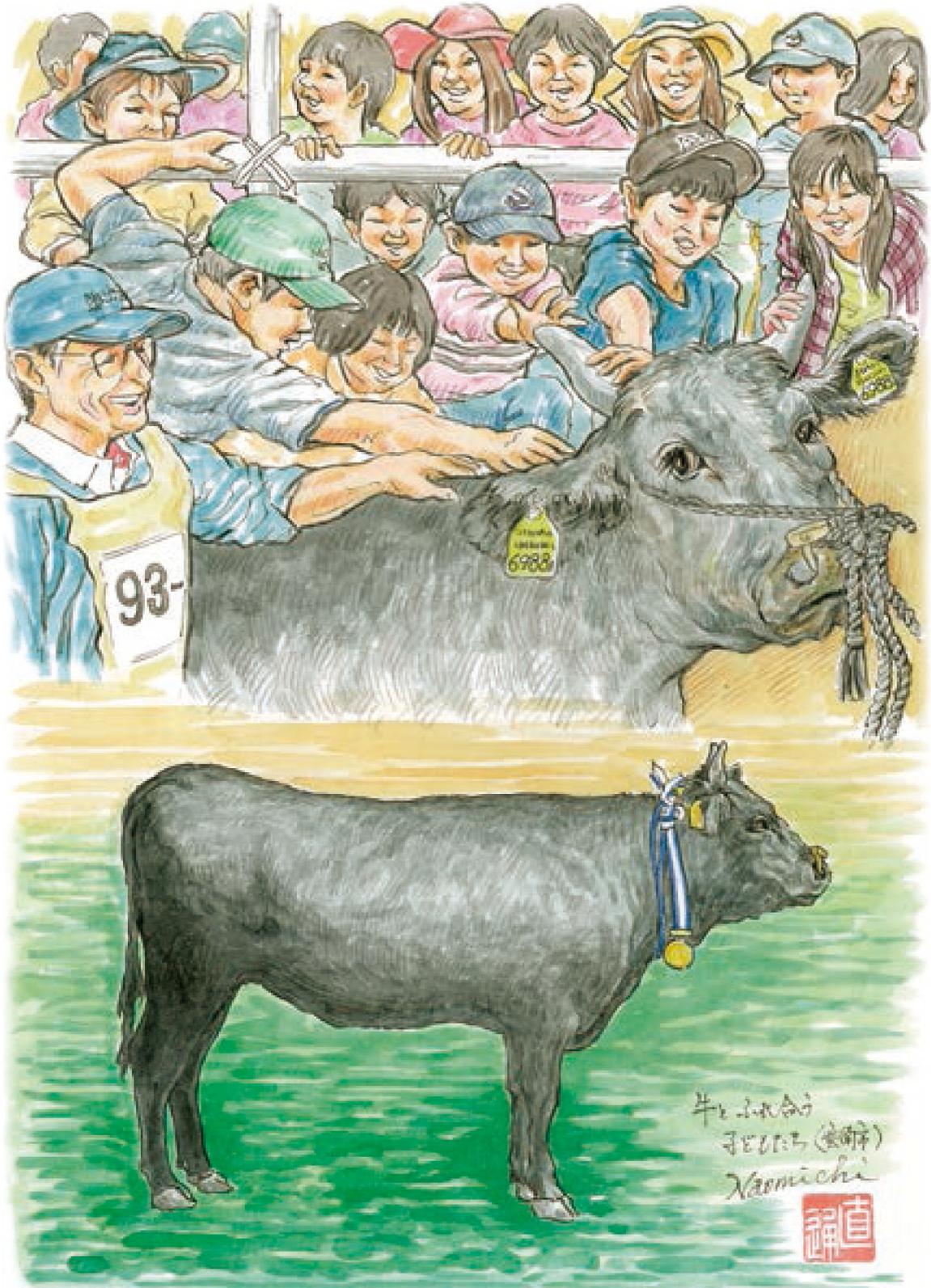


2018

# JAしまねびより 12

December Vol.33

**特集** 島根のいいもの再発見!! 「雲南市 みどりちゃん」 雲南地区本部  
— 臨時総代会開催 —



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー



素敵な笑顔とお話に、愛情を込めた野菜づくり、地域づくりへの想いをひしひしと感ずることができました。

## 【雲南市 みどりちゃん】

12月は、雲南地区本部。雲南市掛合町で、水耕栽培による「みどりちゃん」ブランドの野菜の生産に取り組む、(有)だんだんファーム掛合、代表取締役社長・香川昇司さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした香川社長

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



標高約200m、掛合町の日照条件の良い山間にだんだんファームのハウスは立ち並んでいる。

農業経営をはじめたきっかけや概要を教えてください。

平成14年に町内の建設業者の経営者6人と賛同者13人とで「もつと元気な町づくりに貢献しよう」と、だんだんファームを設立しました。今年で16年目になり社員5人、パート12人で野菜の生産をしています。すべての野菜を水耕で栽培しており細ネギやミニセロリ、サラダホウレン草、サラダ水菜を取り扱っています。みどりちゃんシリーズを生産している農家は現在、12戸・計2ヘクタールで生産しており、このうち約半分の出荷量を当社が担っています。ハウスは合計18棟、年間の生産量は細ネギが約53t、ミニセロリ約6t、サラダホウレン草約51t、サラダ水菜約32t前後を生産。県内をはじめ関西や山陽方面に出荷しています。



薄膜型で育てられるサラダホウレン草



湛液型で育てられる細ネギ

水耕栽培はどのようにして行っていますか？

ハウス18棟のうち細ネギ・ミニセロリ用に8棟、サラダホウレン草・サラダ水菜用が8棟、それぞれの育苗用に各1棟使用しています。幅8・5m、長さ67mのハウス内に高床の栽培ベンチを設け、一定間隔で穴を空けた専用の発



緑の絨毯（じゅうたん）という表現がピッタリなほど、衛生的に管理されたハウス内に作物の緑が映える。

泡スチロールパネルを敷いて穴に苗を植えます。細ネギとミニセロリは根を培養液に浸す湛液型（たんえき）で、サラダホウレン草とサラダ水菜は培養液を浅く流し続ける薄膜型（はくまく）を採用しています。水耕は春夏秋冬、年間を通して栽培できるほか土耕に比べて1.5倍程度、成長が早いとされています。そのため1年で栽培する回数を増やすことができ、細ネギ・ミニセロリでは年間7回余り、サラダホウレン草とサラダ水菜は17〜19回前後、繰り返し生産しています。

### 水耕栽培のメリット、デメリット、こだわっていることなどありますか？

メリットとして水耕栽培は、季節にとらわれることなく温度管理することにより一年中栽培することができ、デメリットとしては、設備

投資に費用が掛かりハウス内の温度、水温、送風機等を管理するための光熱費用が周年で必要になってきます。また狭い場所での栽培するので、病気が発生するとハウス内に広がるため水質やハウス内の管理を徹底しています。

また、野菜の価格変動等により、出荷できないリスクを軽減するため、細ネギ、ミニセロリ、サラダホウレン草、サラダ水菜と品目を分散し計画的に生産しています。平成23年には優れた品質と安全性を第3者機関の判断をもとに県知事が認証する「美味しまね認証」をみどりちゃんグループ全員で取得しました。手洗い、ハウス内の清掃など徹底した衛生管理を行っています。サラダホウレン草やサラダ水菜などは悪い雑菌が付くと病気が発生するので、水道水（他の生産者は水質検査を行った地下水）を原水に使用。栽培当初から太陽熱システムを活用し60℃の温水で殺菌消毒し、できるだけ農薬を使わないように工夫しています。

### 水耕で育った野菜は味の違いはありますか？

水耕の野菜は柔らかくて癖のない味になります。サラダホウレン草やサラダ水菜は生のままでも食べられるので「サラダ」という名前を付けています。ネギも辛味が少な



水耕栽培された作物はとにかく綺麗で根っこまで真っ白。



生野菜が少し苦手な取材班も試食させてもらい、そのうまさに納得。

## みどりちゃん 一口メモ

雲南地区本部では水耕野菜のブランドとして「みどりちゃん」を創設し、生産農家全員で品質の良い製品を安定供給するため、産地全体で品質向上、栽培マニュアルの統一や計画的な生産、販売促進等を戦略的に推進している。平成20年にはJGAP（日本版の適正農業規範）の団体認証を受け、現在は128項目にわたる基準をクリアした「美味しまね認証」を取得、安全野菜の生産に邁進している。標高200m余りの中山間地域での大型水耕栽培に取り組むだんだんファームは地域の雇用と産業創出を生み出し、今後の更なる活躍が期待されている。



### 今後の抱負や展望を聞かせてください。

水耕栽培には、1年を通してまんべんなく管理する必要があり、逆になんか周りで仕事があるという良さでもありません。当社の社員は20

く手巻き寿司の具として生のままスティック状で使っているだけ。サラダや蒸し鍋、野菜しゃぶしゃぶなど老若男女問わず家族の皆さん全員で食べてもらえたいと思います。以前、地元の小学3年生全員にサラダ水菜やサラダホウレン草を食べてもらったことがあります。ホウレン草が食べられない子供でも食べるようになりました。イメージとしては5月の山菜の新芽に近い感じでしょうか。味や食感のほかに、根っこを切っただけで水洗するだけで食べられる「手軽さ」があり、お客さんにも喜ばれています。



地域の雇用と産業創出。香川社長の熱い想いが着実に根をはりだしている。

30代の若い世代で構成しています。将来的には全員に任せる施設を作って永続的に携わって欲しいと考えています。当社のモットーである「人を幸せにする野菜づくり」は働く人のため、美味しい野菜を心待ちにしている消費者のため、という想いからです。「みどりちゃん」ブランドの野菜を今後も大切に作り続けていこうと考えています。

# 臨時総代会開催



議長団 (向濱総代(左)、熊谷総代)

当日は、総代定数1,000人(欠員11人)に対し、963人(本人出席541人、委任状5人、書面出席417人)の出席。議長団に向濱樽幸氏(隠岐とうぜん地区本部)、熊谷直道氏(石見銀山地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、運営体制改革にかかる定款変更等の臨時総代会議案が可決承認されました。

開会にあたり竹下組合長は「6月の総代会以降、協議を重ね本日の運びとなった。ご承認をいただき、組合員目線の改革をすすめたい」とあいさつしました。JAしまねでは、平成30年6月24日の通常総代会で「運営体制改革の取り組みについて」の決議により、改革の骨子とスケジュール等の承認を受け、平成31年6月通常総代会での役員改選以降の新体制を目指して検討・協議をすすめてきました。

この経過を踏まえ、この度の臨時総代会では定款の変更を議案として提出し、可決承認されました。主な内容は、次のとおりです。

- **役員定数の削減**  
理事65人を40人に、監事9人を6人に削減します。(うち常勤理事は33人を17人に削減します)
- **常勤理事体制**  
常勤理事を本店に5人、各地区本部に1人(出雲地区本部は2人)配置します。また、本部長を補佐する役割として、くにびき地区本部および雲南地区本部へ執行役員を各1名、全ての地区本部へ統括部長(兼務)を配置します。
- **運営委員会の強化**  
組合員の意思反映の重要な組織として、地区本部運営委員会を強化することとし、多様な組合員の意見が反映されるよう、役割を再確認するとともに構成の見直しを図り、また委員会の運営を報告中心から意見交換中心の運用となるよう見直します。

この度の議案の可決承認を受け、JAしまねは、厳しさを増す諸情勢のなかで、新たな体制のもと、組合員の意思反映・議論の場を確保しながら、迅速・的確な判断・意思決定を行います。また、協同組合としての民主的運営と健全経営のバランスをとりながら、1JAとしての効率化、統合メリットの一層の発揮に向け、新たな運営体制を構築し、スピード感のある改革と、組合員へのサービス向上に努めてまいります。

## 臨時総代会 Q & A

**質問**… 役員年齢制限について、内規では「70歳」と定められているが、現在の農業従事者の平均年齢71歳を踏まえ、定年延長について検討してほしい。

**回答**… 統合以前の状況や各県の状況を考慮し、70歳とした経過があります。今後、変更が必要な状況となった際には検討いたします。

**質問**… 非常勤役員削減数が少ないように感じることがある。

**回答**… 非常勤理事についても半数程度の削減を行います。女性層の意思反映のため女性枠を拡充し、また若年層の意思反映のため青年枠を設けています。皆様の意思反映を考慮した運営体制を目指していますので、ご理解願います。

**質問**… 運営委員会を再構築するところだが、現在どのような問題があるのか。

**回答**… 地区本部執行部からの報告事項が中心となっている現状から、運営委員会を通して地域の声を執行部へ投げかけるという本来の姿とするため、再構築を図るものです。

**質問**… 組合員の世代交代が進むなか、組合員が離れていくことの無いよう、今回の改革が運営に負の資産として尾を引かぬよう、協同の精神のもとでよりよい島根の農業を目指してほしい。

**回答**… 地域に根差した農業、儲かる農業の実現、地域組合員の繁栄に向け、まずは身を切る改革を行わせていただきます。組合員の皆様に、引き続き統合メリットを受けていただけるよう、健全経営を堅持する仕組みを作り上げてまいります。

この他にも幅広くご意見をいただきました。



# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 【邑南町】 鵜瀬 頼秀さん・敬子さん

鵜瀬さんは邑南町で、園芸作物（露地・施設）を中心に農業経営をしています。

平成26年に、邑南町が主催しているU・Iターン者を対象とした農業体験に参加したことをきっかけに、大阪市から邑南町に移住しました。農業法人や園芸農家での研修を経て、平成29年1月に夫婦で就農しました。もともと畜産経験があったため、水田放牧を行っている農業法人で構成員として畜産経営も手伝っています。



野菜栽培の経験はなかったため、町内の園芸農家の元で研修を積み、地域住民と交流を図るなかで農地を確保し、野菜の栽培をスタートしました。本格的に就農するにあたってハウスが必要と考え、JAしまね農業振興支援事業施設等整備支援を活用し、平成28年にハウス2棟を整備しました。現在、施設内ではキュウリを中心とした作物の栽培をしています。露地では、なす、葉物野菜、タマネギなど多品目の栽培に挑戦し、どの品目の収益性が高いか、夫婦で作物分担を行いながら日々研究をしています。

今後は個人のハウスの増棟や経営面積の拡大を図り、農業法人の水田放牧にも引き続き携わり、地域と一体となって営農に従事していきます。

### 全組合員調査のお願い

#### 組合員の皆さまの ご意見をお伺いする 取り組み



JAでは平成31年から全ての組合員の皆さまを対象とした全組合員調査を実施します。

調査では、現在JAが取り組んでいる自己改革に対する組合員の皆さまの評価をお伺いします。

組合員の皆さまからいただいた評価が、今後、政府が行う准組合員のJA事業利用規制のあり方などの検討に向けても重要となります。

つきましては、全組合員調査への組合員の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

### 理事会情報（10月30日開催）

#### 協議事項

- ① 大口貸出金の承認について
- ② 平成30年9月末仮決算について
- ③ 業績還元の考え方について
- ④ 次期中期経営計画（平成31～33年度）における本店損益配賦基準について
- ⑤ 職制規程の一部改正について
- ⑥ 農林中央金庫への劣後ローンおよび後配出資の対応について
- ⑦ 出資口数の減少（減口）の承認について
- ⑧ 行方不明組合員等の脱退手続きに係る資格確認について

（紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）

## 雲南

### 長期格納前に農機点検 鍋山アグリサポーターズ

雲南市三刀屋町鍋山地区の若手農業者らが組織する鍋山アグリサポーターズ（NAS）は11月4日、農業機械の長期格納前に点検講習会を開きました。

雲南地区本部農業機械課の難波博貴職員がコンバインやトラクターのセルフメンテナンスの項目を解説し「講習内容をもとに点検してほしい」と呼びかけました。

NAS代表の柳原昌広さん（53）は「農業機械の故障や不具合は、多大な機会損失にもつながる。自分たちの財産を守るためにも怠らないようにしたい」と話しました。

同地区では一昨年に、鍋山担い手ネットワーク協議会が設立され、組織や集落の枠組みを超えた連携を図り、農業生産活動の体制整備を進めています。今春6月には新たにNASを設置し、担い手育成に向けた講習会などの充実化を目指しています。



トラクターのメンテナンスについて解説する難波職員

## くにびき

### くにびき農業法人会 児童養護施設に新米を寄贈

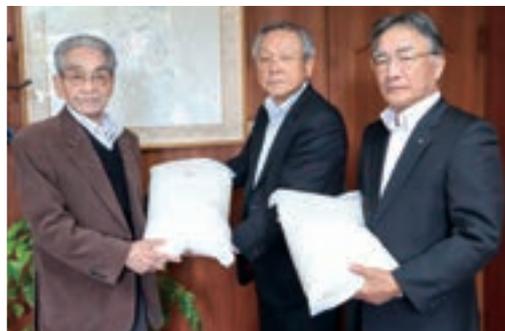
くにびき農業法人会（岸本定朝会長）は10月30日、児童養護施設双樹学院（小林康熙院長）へ地元産の新米348キロを贈りました。

同会は、くにびき管内の17組織で構成されており、2011年から地域貢献活動の一環として、各法人に米の提供を呼び掛けて同学院に新米を寄贈しています。

当日は、農事組合法人のぞみの里古志ファームの長野博代表理事組合長と農事組合法人林本郷の福岡泰正理事が代表して訪問。新米10キロ入りの袋を小林院長に手渡しました。

小林院長は「育ち盛りの子が多く、お米の寄贈はとてもありがたい。子ども達には感謝して食べてもらいたい」と謝辞を述べました。

同会は引き続き、双樹学院に新米を贈呈します。



## 隠岐

### 隠岐の島町 いきいき祭りでにぎわい

11月25日（日）、隠岐の島町、隠岐島文化会館において「いきいき祭り」が開催され、隠岐地区本部からも参加いたしました。

当地区本部からは、「しまね和牛」および管内で生産された特別栽培米「島の香り隠岐藻塩米特選さぬむすめ」のPRのため、しまね和牛の鉄板焼きと隠岐で飼育された闘牛肉と藻塩米を使用した牛丼を格安で提供しました。おいしい黒毛和牛肉を食べられるとあって長蛇の列となり、お昼時には完売するほど盛況でありました。また、同会場において隠岐の島町畜産共進会を開催し、田中美砂子さん（隠岐の島町都万）飼育の繁殖若雌「たかやす」号がグランドチャンピオンとなりました。



## やすぎ

### おむすびでニコニコ

JAしまねやすぎ女性部が、地区本部の各支店でJA職員などへ感謝の気持ちを込めておむすびを振る舞いました。米の消費拡大のためJAしまね女性部が取り組む「ニコ（2個）・ニコ（2個）おむすび大作戦」の一環として、やすぎ女性部は「おむすびバイキング」を企画しました。

島根県産つや姫の新米を使用し、定番の塩おむすびや昆布おむすび、ちょっと工夫をこらしたカリカリ梅おむすびやゴーヤの佃煮入りおむすび、今が旬のサツマイモおむすび、豪華なたらこおむすびやサザエの炊き込みご飯おむすび等、各支店でオリジナリティーあふれるおむすびに加え、安来産野菜を使用した具たくさん汁等を考案し振る舞いました。食べ終えた職員は「おいしいおむすびでこれからの業務に励めます」と話しました。



## 斐川

### そば「出雲の舞」収穫

11月8日、斐川地区本部が管理する約5aの圃場で、今年の8月に種を蒔き、約70cmに成長したそば「出雲の舞」の収穫作業を行いました。くらしの活動事業の一環として「自分達で栽培し、収穫したそばを打って美味しく食べよう」と企画され、同町のそば生産者である糸賀充さんを講師に迎え、そば好きの地域組合員6名とJA職員が鎌を使って刈り取り、束にしたものをはで場に干していきました。台風による影響で倒伏している箇所も見られましたが、順調に成育し、たくさんの実をつけたそばが出来ました。参加者は「実際に種を蒔き、収穫することは始めて。汗を流して作った分、そばを打って口に入れるのが楽しみです」と期待を込めていました。今後は、2週間ほど乾燥させた後、脱穀したそばの実を唐箕を使って選別する予定となっています。



刈り取ったそばを束にしていく様子

## 隠岐 どうぜん

### 海士町産業文化祭開催

11月17日・18日の両日、海士町役場周辺を会場として、第48回海士町産業文化祭が開催されました。会場には初日から祭りを盛り上げようと沢山の出店が並び、海士支店も地元のJAらしさを意識した、地場産農産物の米・もち米・みかんや、JA農産加工場で製造した赤飯・餅などの加工品を販売しました。また特設会場では、農業機械の展示・販売が行われました。2日目には、隠岐開発総合センターで、「はくさい・だいこん・ねぎ」の3品目による野菜品評会が行われ、外観の美しさ等の審査基準による品目ごとの金・銀・銅賞が発表されました。さらに、役場庁舎前では海士町畜産共進会が開催され、畜産農家自慢の12頭の子牛が出品されました。厳正な審査の結果、昨年に続き戸嶋正史さんの愛牛「ふく号」がグランドチャンピオンに輝き、見事2連覇の栄冠となりました。肌寒く雨も心配されましたが、賑やかな産業文化祭となりました。



## 石見銀山

### 農青連盟友が農大生に ポン菓子作り指導

JAMまね石見銀山青年連盟は11月8日、大田市内のJA米倉庫で、島根県立農林大学校の学生19名にポン菓子作りを指導しました。

同校は11月に開催するイベントで、ポン菓子を初めて販売するため、地元の農青連に指導を仰いだものです。

農青連が作るポン菓子は、JAふれあい祭での人気商品となっています。

この日は、水飴の作り方やポン菓子機の使い方など盟友が丁寧に指導しました。

農青連では、農業や組織のあり方を内外にアピールする「ポリシーブック」を制作しており、後継者育成の一貫として「農大生との交流」を活動計画として掲げています。

竹下幸二委員長は「今までありそうでなかった交流なので機会が持てて嬉しい」と語りました。

農青連は今回の交流をきっかけに農大生との座談会等の開催を検討中で、組織や大田市の農業に関心を深めてもらう機会を増やしていきます。



ポン菓子の作り方を指導する農青連盟友

## 出雲

### 強盗対応訓練実施 防犯への意識高める

出雲地区本部は10月25日に西田支店、10月29日に上津支店で強盗対応を想定した訓練を実施しました。この訓練は非常時に冷静な対応ができるよう、出雲警察署と連携して各支店で定期的を実施しているものです。

訓練は、強盗に扮する警察官が刃物を突きつけて人質を取り、現金を奪って逃走する想定で実施。大声で脅され続ける中、職員はそれぞれの役割に従い冷静に対応しました。訓練後、警察署の方からうまく対応できていた点や注意すべき点を総括いただき、利用者様、職員の安全を最優先に考えて対応するよう指導を受けました。

上津支店の福田哲也支店長は「強盗役の予想外の行動もあったが、職員も落ち着いて対応してくれた。いろいろな状況を想定できた」と話しました。



人質に取られる福田支店長

## 西いわみ

### 法人が学校給食用に お米を無償提供しました。

津和野町の農事組合法人で作る「わくわくつわの協同組合」(理事長糸賀盛人)は10月31日、同町奥ヶ野の「おくがの村ライスセンター」で学校給食用米の贈呈式を行いました。津和野町内の小中学校へ3トンのコシヒカリを無償提供します。

この量は、町内児童生徒約400人の年間消費量の3分の1に相当します。

贈呈式では、糸賀理事長が「農業の大切さとふるさとの味を覚えてほしい」と、町立木部小学校児童に手渡し、お礼に児童らが歌をプレゼントしました。

お米は組合に加盟する12の法人が提供し、JAしまね西いわみ地区本部が精米し各学校に配ります。



贈呈式に出席した児童らに、食の大切さを説く糸賀盛人理事長

## 島根おおち

### 女性部腹部超音波検診

島根おおち女性部桜江支部は11月16日と22日、健康管理活動として桜江営農生活事業所駐車場で腹部超音波検診を行いました。腹部超音波検診は血液検査ではわかりにくい各臓器の状態を検査するもので、痛みもなく簡単に検査を受けれることから、当初は1日で行う予定の検診に56名の申込があったため、急遽2日間に分けて検診を行うこととなりました。22日には川本支部でも検診を行い、三原公民館にて12名が検診を受けました。

また16日には、腹部超音波検診実施に合わせ、金融共済部と組合員課で胸部CT検診も同時に行いました。胸部CT検診には女性部からの声掛けもあり、男女合わせて22名の方が受診しました。

会場内では、「検診は必ず受けるようにしている」、「検診を受けることで安心できる」と言った声も聞かれ、島根おおち女性部桜江支部の田野部長は「多くの方に検診を受けてもらえてよかった。行政機関等でも行われているため受診の機会は多くなっているが、今後も部員の健康管理のため定期的に健診を行っていきたい」と話しました。



## 本店

### 各地で共進会を開催

#### ●西部地区子牛共進会

10月26日に西部家畜市場で平成30年度西部地区子牛共進会を開催し、西部地域から選抜された肉用雌子牛18頭の出品がありました。

審査の結果、最優秀賞には、益田市の佐々木恵美さん出品牛「こはる号」が選ばれました。



最優秀賞に選ばれた佐々木さんの出品牛「こはる号」

#### ●島根中央子牛共進会

10月31日に島根中央家畜市場で平成30年度島根中央子牛共進会を開催し、東部地域から選抜された肉用雌子牛39頭の出品がありました。

審査の結果、各区の優秀賞首席は1区奥出雲町の部田泰久さん出品牛「あいか号」、2区飯南町の竹田原護さん出品牛「やまゆり号」が授賞し、竹田原さんの「やまゆり号」はグランドチャンピオンにも選ばれました。



グランドチャンピオンに選ばれた竹田原さんの出品牛「やまゆり号」

## いわみ中央

### 「柿の日」イベント

～いわみ中央西条柿生産組合品評会 力作並ぶ～

いわみ中央地区本部は、10月26日(金)の「柿の日」、きんさい市場黒川店前で、西条柿生産組合主催の品評会を行いました。一年間丹精込めて栽培された西条柿(2.5kg箱)31点が出品され、関係機関の厳密な審査が行われました。今年は、夏の猛暑に干ばつ、9月以降の長雨により栽培管理が難しい状況でありましたが、出品された西条柿はどれも甲乙つけがたい品質でした。審査の結果、上位5名の方が見事に入賞されました。

また、当日は品評会に出された品を即売し、消費者へ西条柿のおいしさをPRしました。

稲垣薫生産組合長は、「今後も品評会を継続し生産者の栽培技術向上に努め、消費者へ西条柿のおいしさをPRしていきたい」と意気込みを語りました。

- 最優秀賞 太田 靖男(田橋町)
- 優秀賞 串崎 美之(東平原)
- 優良賞 平木 正美(東平原)
- 努力賞 原 征四郎(周布町)
- 努力賞 稲垣 薫(田橋町)



最優秀賞を受賞した太田さん

## タテのカギ



- ①障子よりは破れにくそうな建具
- ③彼は——東西の文学に詳しい
- ⑤素振り中のバットが切るもの
- ⑥テンサイなどから作られる調味料
- ⑦漫談家が巧みな——で場を沸かせた
- ⑨カキやタイラギ、トコブシなど
- ⑪——考査。——手当
- ⑬寒い日には氷が張ることも
- ⑮平成31年の十二支は
- ⑰鬮に使われる鳥。漢字で書く
- ⑲農具や収穫物を入れておく建物
- ⑳壁の——から風が吹き込んだ
- ㉒旅客機に乗ってためる人もいます

## ヨコのカギ



- ①輪郭を描いた紙に目や鼻などのパーツを並べて遊びます
- ②1、2、3や一、二、三など
- ③『春の海』や『六段の調（しらべ）』を奏でる楽器
- ④小銭入れに入れる物
- ⑥鹿児島産焼酎の原料の多くはこれ
- ⑧空からちらちらと降ってきます
- ⑩山田太郎さんだったらT・Y
- ⑫怒ると頭に生えるかも
- ⑭車窓を流れていくもの
- ⑯剣道で使う武器
- ⑱ご来光を見るために登る人もいます

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	5	7		13		20
2				14	17	
		8	11		18	
	6			15		
3			12			21
4		9		16	19	
		10				

答え 

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地  
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成31年1月5日（土）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「トシワスレ」

1	ブ	レ	ゼ	ン	ト	タ
2	タ	ン	シ	ラ	イ	ス
3	イ	ス	シ	ン	ゴ	ウ
4	ナ	フ	ワ	ク	ケ	
5	ワ	ツ	ク	ス	ベ	ツ
6	シ	タ	ビ	リ	サ	ル
7			キ	リ	オ	ト

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

## 冬のかゆみ対策

冬になると、多くの人が皮膚のトラブルに悩まされます。この時期は空気が乾燥するため、皮膚から水分が失われてしまい、乾燥やかゆみ、湿疹などにつながります。今回はそんな冬の皮膚トラブルから、かゆみについて日常生活でできる対策を考えていきます。

・入浴  
熱い風呂や長湯は、血行がよくなることで神経が刺激され、かゆみにつながるため注意が必要です。また、入浴すると皮脂が溶けてしまいます（皮脂は天然のクリームで、皮膚の水分が蒸発するのを防いだり、細菌や刺激物質などが体内へ侵入するのを食い止める役割があります）。お湯の温度が高いほど溶けるスピードが早まります。そのため、お湯は39〜41℃で、つかるのも15分以内が望ましいです。

体を洗う時も、タオルでゴシゴシすると角質層（皮膚のバリア機能）を落としてしまいかゆみの原因になります。基本的には石鹸をよく泡立て、手で優しく洗います。

・保湿剤  
保湿剤は1日1回塗るようにします。塗るタイミングは、入浴後10分以内が望ましいです。皮膚の乾燥の程度によって塗るものを変えるといいです。ローション↓乳液↓クリーム↓ワセリン・軟膏の順に保湿力が高くなります。

・暖房器具  
部屋を暖めると空気が乾燥し、皮膚も乾燥しやすくなります。暖房を使う時は同時に加湿することも大切です。こたつや電気毛布も皮膚の乾燥につながります。

・衣類  
肌着や衣類でも、素材によっては皮膚を刺激してかゆみを強くすることがあります。綿製品などは滑らかな素材で刺激が少ないためオススメです。

かゆみ対策の大きなポイントは2つ。「皮膚を乾燥させないこと」「皮膚に過剰な刺激を与えないこと」です。ぜひ、自分の生活でできそうなものから始めてみてください。

山陰中央新報社地域開発賞  
「川平みどり」天野明組合長受賞される



10月23日(火) ホテル一畑【松江市】にて、山陰中央新報社が主催する2018年地域開発賞(5賞・6部門)の表彰式がありました。第52回産業賞第1部門(農林畜水産)で【農事組合法人】川平みどりの組合長(天野明さん)が受賞されました。天野さんは、生まれ育った川平町に1988年に設立されていた「川平町みどり農業振興組合」が、高齢化や人口流出で1996年より活動休止状態になっていたのに危機感を感じられ、2004年地元企業に勤めながら有志等と同組合を復活させ、組合長に就任されました。「このままでは人もいなくなる」との危機感から活動強化を目指して組織の法人化を決め、2006年に会社を退職して、現在の農事組合法人川平みどりを発足されました。「限界集落から『源快集落へ』を合言葉に、農業と地域の活性化に取組んでおられます。担い手のいなくなった農地を集め、水稲・大豆・大麦若葉などを手掛けておられます。又、地域の女性が活動できる加工部を設置し、「押し寿司」・「かりんとう」・野菜などを市内の「道の駅」に出荷しておられます。加工部の作業は60から70代の女性が担い、生きがいも創出されています。地域の伝統芸能の後継者も減る中で、「田植え囃子」や神楽の継承活動に中心的に関わりを持たれています。

新生牧場が特別表彰受賞  
『乳質改善共励会』



島根県『乳質改善共励会』は、県内の酪農家を対象に、対象期間の乳質を審査し、成績の良い酪農家を表彰しております。毎年9月から翌年8月までの1年間において実施され、月ごとの生乳検査結果が、乳脂肪率3.5%以上・無脂固形分率8.5%以上の生産者が表彰の対象となります。また、期間中に体細胞数20万以上の発生のない生産者には特別表彰が行われます。この牧場の生乳検査成績は、いずれの数値も好成績です。体細胞数値では桁違いの数値で群を抜く数値となりました。この表彰に、江津市松川町の(農事組合法人)新生牧場が選ばれ表彰を受けられました。新生牧場は、平成28年度から3年連続での特別表彰受賞となります。訪問したこの日は、牛舎の床に敷いてある鋸カス交換作業中でした。新しい鋸カスが、敷かれたきれいな牛舎では、牛たちが気持ち良さそうにくつろいでいました。最近では、製材所が少なくなり鋸カスの手配が大変だと話しておられました。

島根ぶどう園コンクールで  
多数の入賞



10月23日(火)、J Aしまね営農経済本店において、平成30年産島根ぶどう出荷反省会が開催され、その中で、第33回島根ぶどう園コンクールの表彰が行われました。このコンクールは、ぶどう園の管理、環境、ならびに果実品質について、その栽培技術の向上と生産安定を図り、島根県下ぶどう栽培と共販の推進、経営の改善を目的に実施されています。今年度は、巨峰・ピオーネが対象となり、島根県下24園を審査し、9名の受賞のうち、いわみ中央管内から7名の生産者が受賞されました。坂田昇氏(金城町)のぶどう園は、ぶどうの着色、着果房数、園管理とも良好であり、農林水産大臣賞を受賞されました。中下祐介氏(金城町)のぶどう園は、着色、果実品質とも最も良く、中四国農政局長を受賞されました。今回は当地区本部からの受賞者が多く、特に金城町ぶどう生産者協議会員が中心で設立以来、今回が集大成の結果となりました。それぞれの受賞者については以下のとおりです。受賞された皆さんおめでとついでいます。

検査成績は、いずれの数値も好成績です。体細胞数値では桁違いの数値で群を抜く数値となりました。この表彰に、江津市松川町の(農事組合法人)新生牧場が選ばれ表彰を受けられました。新生牧場は、平成28年度から3年連続での特別表彰受賞となります。訪問したこの日は、牛舎の床に敷いてある鋸カス交換作業中でした。新しい鋸カスが、敷かれたきれいな牛舎では、牛たちが気持ち良さそうにくつろいでいました。最近では、製材所が少なくなり鋸カスの手配が大変だと話しておられました。

農林水産大臣賞	金城町	坂田 昇
中四国農政局長賞	金城町	中下 祐介
島根県農業協同組合長賞	金城町	田邨 一男
島根県果樹研究同志会長賞	金城町	社会福祉法人 いわみ福祉会第2事業所
	金城町	稲生 啓人
	金城町	塚本 朝代
	久代町	吉田 正明

各地で

# 農業まつり開催

多くの皆様にご来場いただき有難うございました。

11月3日から11月18日にかけて各地域において農業まつりを開催いたしました。  
本年は、11月3日の「弥栄産業まつり」・「さざんか祭り」を皮切りに始まりましたが好天に恵まれ、盛会に終了することができました。

多くの皆様にご来場いただき、誠に有難うございました。

また、各会場でご出店いただきましたJA女性部や関係者の皆様にも厚く御礼申し上げます。  
これからも、地域の皆様のご理解とご協力で、JAの協同活動として農業まつりを開催して参りたいと思います。

第31回 弥栄産業まつり



第31回 さざんか祭り



みすみフェスティバル



旭ふる里まつり



2018 グリーンフェスタはまだ



2018 ごうつ秋まつり



### 農林産物品評会審査講評

審査にあたっての主な留意点として、消費者の視点に立ち商品性を第一にし、色・つや・形・均一性・病害虫被害等に留意し審査を行いました。

今年は、春から昨年のような強風も無く、穏やかな気候が続きました。春の作業も順調に行われました。

しかし、7月7日から8日にかけて、梅雨前線や台風7号の影響で西日本を中心に、特に岡山県や広島県、管内江津市も江川周辺など、土砂災害や河川の氾濫等甚大な被害が生じました。(平成30年7月豪雨)

その後は、一転、太平洋高気圧に覆われ、各地で記録的な猛暑が続く統計開始以来1位を記録しました。9月に入り、長引く秋雨前線に悩まされ、秋作業が難しい中、例年以上に21・24・25号と大型の台風に見舞われましたが、幸いにも管内での被害が無かったのが唯一の救いでした。

猛暑・長雨・日照不足等により、水稲を始め野菜・果樹などの生産に大変な苦労があったことが伺えます。水稲作況指数は、島根103、石見地方100の管内平年並みと発表されましたが、生産者によって色々でした。特に平場においては、高温障害による白米熟粒が多く発生し、1等米比率低下の要因となりました。

また、「コシヒカリ」の刈取り後半から、「きぬむすめ」の刈取り時期に、長雨となり刈取りが遅れ、発芽等による品質低下も散見されました。

秋野菜については、高温による発芽不良・長雨による根腐れ、ヨトウ虫やアザミウマなど害虫対策等徹底し、日々の管理をされたのではないのでしょうか。

果樹も、高温で品質・糖度とも良かったものの、小玉傾向に推移したと思われます。しかし、出品物は、日頃きちんと管理された様子も伺え、結果として果形の整ったものが多く出品されていました。

その中でも入賞された出品物は、色つや・形・締り・揃いが良く消費者にとっても購買意欲をそそるものでした。残念ながら賞にもれた出品物の中にも良いものも多く見受けられ、今後も生産に励んでいただき、来年も数多くの出品をしていただきますようお願いし審査講評とさせていただきます。

平成30年11月 営農経済部

### 農業まつり開催

今回入賞された皆さん(敬称略)

#### 第31回弥栄産業まつり

賞名	出品物	地区	氏名
浜田市 長賞	白菜	栃木	小谷 一枝
弥栄自治区 長賞	大根	長安本郷	徳田マスエ
JASいわみ中央地区本部 長賞	人参	野坂	中村 健次
最優秀賞	つや姫	横谷	田野島正徳
浜田市農業委員会 会長賞	芋	小坂	小松原信夫
女性の会 会長賞	シヨウガ	野坂	串崎 哲代
大根	日高	小松原藤子	
白菜	小角	広瀬ノブコ	
ネギ	西の郷	岩田 房子	
栗	野坂	賀戸 重幸	
馬鈴薯	栃木	岩田 昭子	

#### 第31回さざんか祭り

賞名	出品物	地区	氏名
島根県西部農林振興センター 所長賞	キャベツ	雲城	宮田 正治
浜田市農業委員会 会長賞	芋	波佐	小林 敏夫
浜田市 市長賞	大根	小国	田中八重子
JASいわみ中央地区本部 長賞	うるち玄米	雲城	井原 忠範
銀賞	芋	雲城	佐々木 寛
ネギ	雲城	松本 千鳥	
白菜	雲城	松本 千鳥	
大根	雲城	大崎 叔恵	
雲城	雲城	梅岡 美雁	
小豆	雲城	宮本 幸子	
平茸	波佐	小林 敏夫	
シヨウガ	波佐	小林 敏夫	

#### みすみフェスティバル

賞名	出品物	地区	氏名
浜田市 市長賞	シヨウガ	日野原	峠田 等
浜田市農業委員会 会長賞	白菜	上古市	野上 照代
島根県西部農林振興センター 所長賞	白ネギ	東下今明	河形 正昭
JASいわみ中央地区本部 長賞	米	下芦谷	岡本リヨ子
優秀賞	小豆	下小原	酒井由美子
シヨウガ	上小原	竹内 宏子	
米	周布地	大森 一利	
キャベツ	周布地	竹下 優	
西条柿	東平原	平木 正美	
大根	晴海台	山脇 勝雄	
里芋	下古和	多田 裕美	
さつまいも	東下今明	宮崎 武	
柿	雲城	森川 馨	
小豆	小国	油 奈津代	
うるち玄米	久佐	流田 妙次	
かぼす	久佐	流田 妙次	
人参	波佐	小林 敏夫	
大根	小国	原田 英子	
聖護院大根	雲城	梅岡 美雁	
キャベツ	波佐	奥本 武友	
白菜	雲城	川神 里美	
ネギ	雲城	田原 里代	
小松菜	今福	坂井 幸子	
きゅうり	波佐	小田美恵子	
里芋	今福	中村 義博	
さつまいも	雲城	毛利 幸子	
うるち玄米	小国	(株)藤若農産	
銅賞	柿	今福	古城こずえ
銀賞	ゆづ	今福	佐々岡礼子

優	良	賞	富	ほうれん草	東下今明	河田	祝子
//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
重かったで賞	重かったで賞	重かったで賞	重かったで賞	重かったで賞	重かったで賞	重かったで賞	重かったで賞
ユニーク賞	ユニーク賞	ユニーク賞	ユニーク賞	ユニーク賞	ユニーク賞	ユニーク賞	ユニーク賞
61cm	4.05kg	61cm	4.05kg	61cm	4.05kg	61cm	4.05kg
今市	今市	今市	今市	今市	今市	今市	今市
坂本米チーム	坂本米チーム	坂本米チーム	坂本米チーム	坂本米チーム	坂本米チーム	坂本米チーム	坂本米チーム
織田	織田	織田	織田	織田	織田	織田	織田
勝子	勝子	勝子	勝子	勝子	勝子	勝子	勝子
佳	良	賞	佳	良	賞	佳	良
//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
特産の部	特産の部	特産の部	特産の部	特産の部	特産の部	特産の部	特産の部
//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
佳	良	賞	佳	良	賞	佳	良
//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
野菜の部	野菜の部	野菜の部	野菜の部	野菜の部	野菜の部	野菜の部	野菜の部
//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
穀類の部	穀類の部	穀類の部	穀類の部	穀類の部	穀類の部	穀類の部	穀類の部
//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
旭ふる里まつり	旭ふる里まつり	旭ふる里まつり	旭ふる里まつり	旭ふる里まつり	旭ふる里まつり	旭ふる里まつり	旭ふる里まつり

農業まつり開催

優	秀	賞	シ	ョウ	ウガ	和	木	中	尾	喜	代	子
//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞
白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ
松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川
佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄

優	良	賞	白	大	豆	上	府	川	崎	廣	子
//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞	江津市長賞
白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ	白ネギ
松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川
佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄	佐々木繁雄



品評会の様子

優	秀	賞	白	か	ぶ	松	川	上	畑	和	人
//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//
賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名	賞名
白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ	白かぶ
松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川	松川
中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子	中尾喜代子

# 教えて野菜作り!

2018年12月号



今年もあぐりノートをご覧頂きありがとうございました。早いもので、年末・「年の瀬」を迎えました。

この「年の瀬」の瀬は、川の流れの瀬のことで、川が浅くなり流れが急に速くなる所を言います。逆に、川が深くなり流れが緩くなる所を淵と言います。川の瀬は急流で船で渡ることが、困難な所です。

江戸庶民の生活は「つけ」がほとんどだったようで、その「つけ」を年末に清算しなければならぬが、清算するとお正月を迎えられなくなる。支払いたいけど支払えないという、鬼気迫る状況、「つけ」の支払いの困難さを、川の瀬にたとえて表現しました。そう言う事から年末の慌ただしく押し詰まっている様子を「年の瀬」と言うんだそうです。

今月は、年の瀬ならぬ将来を見据え、今から行う果樹の手入れなどを紹介します。

## ◎12月からの果樹の手入れ

ビワは白い可愛い花を少しずつ咲かせ、カンキツ類は果実が成熟する時期で、収穫期になってきます。その他はだいたい休眠期に入り、この間に剪定や、寒肥を与えて、来期に備えます。特に暖かい平場での梅の剪定は12月中には済ませるようにしたいものです。

### ○寒肥について

キウイ、カキ、サクランボ、アンズ、カリン、ナシ、リンゴ、モモ、クリ、ブドウ、など落葉する果樹は、体内の養分が少なくなっています。根が成長を始める2月から3月までに、少しずつ肥料成分が効くよう、12月から1月の間に肥料を施します。これが寒肥ですが、有機質を中心とした肥料が適しています。1株当たり、堆肥または腐葉土を40～50リットルと化成肥料（野菜美人・有機化成A801など、チッソ・リン酸・カリ同士のもの）を1～2kgを準備します。

木の枝張りの真下くらいを輪状に20～30cmほど掘ります。この時、根を切りながら掘り、太い根はノコギリで切り取ります。掘り上げた土に肥料をよく混ぜて埋戻し、しっかり踏み固めておきます。これにより肥料分を補うばかりでなく、通気や排水もよくなります。また、根をきることで細かい根がたくさん出て活性化するので。

### ○防寒対策について

暖地性のカンキツ類、ビワ、イチジクやキウイの幼木には防寒が必要です。また、寒風をさえぎる対策も必要です。12月からの寒波では、晩生のカンキツ類の実が落ちたり、常緑果樹の幼木が枯れたりします。木全体を厚手の布などで覆ったり幹にビニールシートをかぶせたりしておきましょう。

### ○落ち葉の処分と病害虫予防

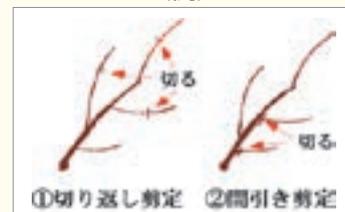
常緑果樹でも、落ちた葉や腐った果実、枯れ枝があれば、焼却、廃棄処分をします。これらには病原菌や害虫の卵がついていることがあります。そのままにしておくと来春、病害虫に感染する元になります。果樹の近くで越冬する病害虫を出来るだけ冬の間に退治しておくことも、来春の順調な成長の条件です。

### ○冬の剪定の適期です

カンキツ類を除き、多くの果樹が12月から2月にかけてが剪定の適期です。最初にも書きましたが、暖地では梅の剪定は12月中には終えましょう。花芽を確認しながら5～6芽を残して切るようにしますが、花芽と葉芽が分かりにくいので、花芽がはっきり見える早い時期から行います。冬の剪定は余分な枝を取り除いて残した枝に養分を集中させ、充実したよい枝に育て、美味しい実をつけさせるために行います。同時に樹形づくりもします。剪定のポイントは、はじめに全体を眺めてどれが主幹か主枝かを見極めます。

- 1) 古い枝を切り落とします。
- 2) 残して実をならせる枝は、ふっくらと大きな芽をつけた太く充実した枝を選び、余分な枝を見極めます。
  - ・細くて弱い枝や徒長した枝を切り落とします。
  - ・内側に向かって伸びている枝（ふところ枝）を切り落とします。
  - ・平行している枝や二股に分かれている枝は一方を切り落とします。
- 3) 残す枝の先端を切り詰めます。

〔例〕





西部農林振興センターからのお知らせ

パイプハウス雪害対策

今年も雪が降る季節が近づいて来ました。パイプハウス等の施設については雪害を受けやすく島根県内でも毎年被害が発生しています。昨年の冬は大雪により多くのハウスが倒壊し、全県で約5億円の被害が発生しました。

気象庁が10月25日に発表した11月から1月の長期予報では、気温が高く降水量は少なめとなっていますが、暖冬の年は重い雪が降ります。気を抜くことなく、被害を抑えるためできる限りの対策をしましょう。



— 今すぐ出来る対策例 —

①雪の滑落を妨げない

降雪時に被覆資材のたるみが出ないように、ビネットスプリング、マイカ線等でピンと張り直しておく。降雪時はハウスサイドの雪を取り除き、屋根の雪が落ちるようにする。

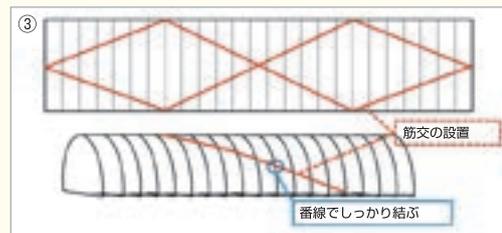
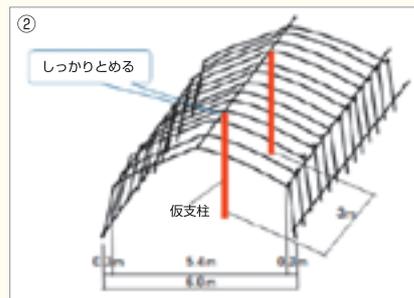
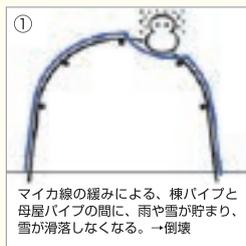
②中柱による補強・・・3m間隔に設置すると耐雪性が25kg/m<sup>2</sup>向上

中柱はパイプや木材、竹等を3～4m間隔で設置する。外れないように棟パイプに確実に固定する。

③筋交い補強・・・横倒れ防止（耐雪性2割向上）。

筋桁方向および間口方向の倒れを防止し、さらに不均等な積雪による横倒れを防止するなど、ハウス全体の耐力上昇につながる。筋交いの根元はしっかりと地中に埋め込む。

④その他：タイバーの取り付け、2重パイプ等



※ 記載内容は対策の一例です。お住まいの地域に合った対策が必要です。

☆対策時注意事項

- (1)ヘルメットを被り、滑りにくい靴を履き、転倒に注意しましょう。
- (2)降雪時に見回りをするときには安全に注意し、必ず複数人で作業しましょう。
- (3)積雪により倒壊する恐れのある施設には近づかないようにしましょう。
- (4)ハウスの雪降ろし等を行う際には複数人で作業を行い、転落しないように注意しましょう。

## あぐりkids倶楽部が 芋掘りをしました



10月20日(土)、あぐりkids倶楽部員26名がさつまいも掘りを体験しました。前日の夜まで雨が降っており、作業の中止が懸念されましたが、当日は晴れあがり絶好の作業日和になりました。今年のイモ畑は、荒地を耕し新設した圃場であり、収穫量が心配されていましたが、まずまずの収穫がありました。畝にマルチ(薄いビニールシート)して植えた処と、そのまま露地で植えた処と生育の違いの話を聞きました。畝に1列に並び掘出し作業を行いました。さすがに今年の猛暑が影響した為か大きなイモは収穫出来ませんでした。参加者の世帯ごとに約5〜6kgのさつまいもを持ち帰っていただきました。作業終了時には、女性スタッフが作った「大食いも」レシピも併せて配りました。又、圃場の近くには圃場地権者が飼われている山羊があり、刈り取ったいもづるを食べさせていました。山羊も収穫の秋を楽しんでいるようでした。

## JJA共済 小・中学生交通安全ポスター JA共済 小・中学生書道コンクール表彰式

11月10日(土)、ホテル玉泉【松江】にて、第47回JJA共済 小・中学生交通安全ポスターコンクールと第38回JA共済 小・中学生書道コンクールの表彰式が開催されました。このコンクールは、各県ごとに開かれています。全国に寄せられる応募数は、ポスター16万4,000点・書道144万6,000点にもなる規模的にも全国屈指のコンクールです。

当地区本部からは、ポスター部門で4名の小学生が見事金賞を受賞されました。講評では「どのようなメッセージを伝えたいかを考え、工夫されたポスターに感動した」などの声が聞かれました。来年も多くの学校から、たくさんの方が出品されることを期待しています。



### 金賞



江津市立郷田小学校  
2年 佐々木 颯太さん



江津市立郷田小学校  
4年 久守 翠空さん



江津市立郷田小学校  
5年 大谷 拓也さん



江津市立郷田小学校  
6年 松井 悠人さん

## J A 西・秋の収穫祭



11月10日(土)、  
浜田西支店は「J  
A 西・秋の収穫祭」  
を開催しました。

この収穫祭は、支店協同活動の一環として平成28年より開催しているもので、今年度が3回目となります。浜田西管内(長浜・美川含む)の農家生産者の皆様より出荷いただいた農産物、加工品を主体に地元の皆様に販売する地産地消活動です。今年度は、特に支店運営委員の皆様にご声掛けをいただき、過去最高の出荷者・出品数となり、多くの皆様にご利用いただきました。又、天候にも恵まれ、野菜の重さあてコーナーなどのイベントコーナーも盛況で楽しい一日となりました。

## 10月の営農塾

【第5回】10月24日

10月24日(水)、第5回営農塾が開催されました。今回は野菜の特性について勉強しました。それぞれの分類や育て方・連作に対応できるのかどうかなど勉強されました。その他にもソラマメについても勉強しました。

そしてその後圃場ではキャベツのネット張りを行いました。島本さんからコツなど教えてもらいながら皆さんで協力して行いました。他にも春菊を植えたりソラマメなど豆類を植えたりもしました。

作業後も自分たちの畑の状況と比較してみたり、島本さんに栽培の手法や悩みを相談したり、参加者同士での意見交換なども活発に行っていました。

次回はいよいよ大根の収穫もできるのではないかと楽しみにしていました。

## 産直トピックス



## 11月の営農塾

【第6回】11月7日

11月7日(水)、第6回営農塾が開催されました。

今回の営農塾では主に大根の収穫を行いました。3期生の営農塾では初となる収穫だったため、参加された方々も楽しみにされていました。短系の大根(おでん大根)と青首大根(耐病秋の郷)

の2種類の大根はとても良い出来に成長しており参加者も初収穫に喜んでおられました。

今回収穫した大根は今期初の営農塾の収穫品として11月10日に開催されたみすみフェスティバルの野菜品評会で参考出品し、たくさんの方にご覧頂きました。



## お好み焼き体験 女性部三隅〇帰り旅行実施



J Aしまねいわみ中央女性部三隅（部長 石本 まゆみ）は、三隅フェスティバルの慰労会を兼ね、広島県にある『おたふくソース』の工場見学と、お好み焼きの館「Wood Egg」でのお好み焼き体験の日帰り旅行を行いました。館内では、お好み焼きが広島で普及し、そこからおたふくソースが誕生した歴史的背景の説明を受けました。

お好み焼き体験では、大きな鉄板の前に一列に並び、生地・キャベツ・ネギ・豚肉など順番に重ねひっくり返したり、更にたまごやそばを重ねていきます。出来上がりは、なかなかお手本の様にいきませんでした。いろいろな種類のソースを試しながら、お好み焼きをいただきました。

三隅支店の永見支店長もエプロンと三角巾を付け一緒に体験！ いつか、支店で皆さんにお好み焼きが振る舞われる日が来ることをね。



## 旭女性部が手芸教室

### 「ガラスビーズのネックレス」を作りました



J Aしまねいわみ中央女性部旭（部長 川平 正子）は、家の光2018年10月号の記事活用から、『ガラスビーズのネックレス』作りに挑戦しました。3色ある中から好みの教材を選び注文。出来上がりをイメージしながら、小さなビーズを一つずつつやいやりに通す作業は思ったより、何倍も大変でした！ 細かな作業は部員同士協力しながら、仕上げました。昼食をとりながら、おしゃべりも弾み、楽しい一日を過ごしました。

### 「手芸教室」を開催しました



よつばグループのメンバーは11月1日に市木公民館で『手芸教室』を開催しました。家の光記事活用で、我が家の実験コーナーを参考に、古着をリメイクしてマフラーを作りました。部員の中には大き目のハンカチを使い応用させ、おしゃれな作品に仕上がりました。これからの寒い季節に活躍しそうです。

どちらの手芸作品も、旭ふる里まつりに展示し、皆さんにご覧いただきました。

## 年末年始のATM稼働と臨時休止について

いつもJ Aバンクをご利用いただきありがとうございます。年末年始、および臨時休止のご案内をお知らせします。

ATM設置場所 (いわみ中央管内)	12月28日金	12月29日土	12月30日日	12月31日月	1月1日火	1月2日水	1月3日木	1月4日金	
浜田支店	通常稼働	9:00~18:00	9:00~17:00		休 止	休 止	通常稼働		
シティパルク浜田		9:00~17:00	休 止						
浜田医療センター		休 止		休 止					
浜田西支店		休 止		休 止					
長浜事業所		休 止		休 止					
美川事業所		休 止		休 止					
浜田東支店		休 止		休 止					
江津支店		休 止		休 止					
Aコープごうつ		休 止		休 止					
江津東支店		休 止		休 止					
江津西支店		9:00~18:00		9:00~17:00				休 止	
三隅支店		休 止		休 止				休 止	
三隅駅前		休 止		休 止				休 止	
岡井野		休 止		休 止				休 止	
金城支店	休 止		休 止		休 止				
雲城出張所	休 止		休 止		休 止				
弥栄支店	休 止		休 止		休 止				
杵束支店	休 止		休 止		休 止				
旭支店	休 止		休 止		休 止				
和田市	休 止		休 止		休 止				

## \* JA女子大学OG会 \*

### クローバー

#### 「こんにゃく」作りをしました



JA女子大学OG会 クローバー（会長 山口 温子）は10月30日に、『こんにゃく』作りをしました。OG会を立ち上げ、今年で3年目！初めてこんにゃく作り挑戦。JAしまねいわみ中央女性部三隅 石本 まゆみ部長に指導いただき、6人の会員で2kgのこんにゃく芋から、こんにゃくを作りました。



茹でた芋を分量の水でミキサーにかけながら、『こんなにドロドロした状態から、本当にかたまるのかな？』と、半信半疑で作業を進めていきました。石本部長に『しっかり混ぜるほど滑らかでおいしいこんにゃくが出来上がる。』と教えていただき、交代しながらしっかりと仕上げました。

こんにゃく作りは各OG会でも行っていて、1期生のなでしこの会は今では、手作りこんにゃくをきんさい市場で販売するようになりました。先日のグリーンフェスタでも大人気で、即完売でした。

### なでしこ

#### 手作り「こんにゃく」で出店

JA女子大学（一期生）OG会「なでしこ」（代表宮本幸子）は、学生時代に習った「こんにゃく」で【グリーンフェスタはまだ】に出店しました。併せてパフェと会員が栽培している「ヒラタケ」を販売しました。好天に恵まれ、多くの人出で予定時間にはすべて完売出来ました。テント前



では、他の女性部員の方や多くの組合員さんと出会えた楽しい一日でした。来年も是非参加したいです。

### 紫陽花

#### グリーンフェスタ浜田2018に初出店

本年春、JA女子大学（四期生）を卒業されたOG会の「紫陽花」【代表河野恭美】は、初めてグリーンフェスタ浜田に出店されました。メニューは、「フランクフルト」・「から揚げ」です。テントは、OG会の先輩「なでしこ」の隣でした。早朝より集合して、テント内で下準備完了です。好天にも恵まれ多くの来場者で、予定時間には完売です。



初めての出店でドキドキしましたが、女性部員さん達とも触れ合う事ができ、楽しい一日となりました。来年も出店してみたいと思っています。

## 産直市場の年末年始 営業案内

### ◇ きんさい市場黒川店、周布店

#### ★年末イベント「年の瀬市」

12月26日(水)～30日(日)  
 営業時間(黒川店) 8:00～15:17  
 (周布店) 9:00～15:17  
 但し、両店とも30日は12:00までの営業  
 (午後片づけ)

#### ※周布店は臨時営業

#### ★年末年始

平成30年12月31日(月)～平成31年1月6日(日)まで  
 でお休みとさせていただきます。

#### ★初売り

平成31年1月7日(月)

### ◇道の駅サンピュリニョ

#### ★年末イベント「年末セール」

12月22日(土)～30日(日)  
 営業時間 9:00～18:30  
 但し、30日は17:00までの営業予定

#### ★年末年始

平成30年12月31日(月)～平成31年1月3日(木)まで  
 でお休みとさせていただきます。

#### ★初売り

平成31年1月4日(金)

### ◇地域交流プラザまんてん

#### ★年末イベント「年末セール」

12月20日(水)～21日(木)  
 営業時間 7:00～21:00

#### ★年末年始

休まず営業致します。  
 但し、12月31日(月)は20:00までの営業予定

#### ★初売り

平成31年1月1日(火)

※1月2日(水)は8:00～20:00までの営業予定  
 1月3日(木)から通常営業



# キラリ いー顔！ 「たすけ愛の工房」 会長 保奈 忠男 さん



江津市松川町に「たすけ愛の工房」という直売所があります(会長 保奈 忠男さん)。中高年齢者の生きがいのため、そして豊かな地域の資源を活かし、みんなが生き活きと安心して暮らせる、住んでよかった、そして、住みたくなるような、まちづくりを目的としておられ、その地区で収穫された新鮮な野菜やお米、加工品などを販売されています。土・日・月曜日の午前中に販売されておられ、約20人の来店があるそうです。今年で12周年を迎えられます。直売だけでなく、地元の花田植えや秋まつり等のイベントにも参加され江津市を元気にされています。



毎年12月になると、「ふるさと小包」という平餅や米、加工品などの地元の食材の詰め合わせの宅配便を実施されておられ、地元を離れている方にふるさとを思い出してもらおうことが目的だそうです。特に米と平餅はとて人気があるそうです。

## 福祉センター通信

～JA福祉用具貸与からのお知らせ～

### 今回は夢ねこプレミアムを紹介します。

ご飯代も、お世話の手間もかからない猫がいるってご存知ですか？「夢ねこプレミアム」という素敵な名前の猫らしいのですが、なぜお世話しなくても大丈夫なのでしょう？不思議ですね。それなのに、夢ねこプレミアムは癒し効果が高く、幅広い年齢層から人気があるそうです。

夢ねこプレミアムは、全身にセンサーがあるので人が撫でたり、ブラッシングしたりすると、反応するようになっています。センサーがあるのは頭、頬、お腹、背中です。目はぴくぴく動いたり、瞬きをしたり。口も閉じたり開いたりするので、かなりリアルな猫に近い動きを再現しています。

たくさん撫でてたくさん可愛がると、それだけ愛情が深まりそうです。ただ、しっぽは敏感なようで、つかむと不機嫌な声を出されてしまうこともあるようです。ご注意ください。

夢ねこプレミアムのサイズは、横21cm×奥行き34cm×高さ36cm。単二電池3本で動きます。使用連続時間は4時間、被毛お手入れ用のコム付きです。コムでブラッシングしてあげると、そのまま寝てしまうこともあるのだとか。う～ん、何とも可愛らしいですね♡

- あたまセンサー** あたまをなでると、うれしがります。
- ほっぺセンサー** ほっぺをなでると、気持ちよさそうにゴロゴロと鳴くことがあります。
- おなかセンサー** あおむけにしておなかをなでてあげるとゴロゴロと鳴いてよるごことがあります。
- しっぽ** しっぽの根元をつかむとまれに不機嫌な声を出すことがあります。
- 目** ぴくぴくと動きます。
- まばたき** 瞬きをします。
- 口** 閉じたり開いたりします。
- 耳** 耳はたたくと、気持ちよさそうにゴロゴロと鳴くことがあります。
- 背中** 背中をなでると、気持ちよさそうにゴロゴロと鳴くことがあります。



税込 ￥17,280

詳細は福祉センター 佐藤にお問い合わせ下さい  
☎0855-22-8918

## 年金相談会

1月24日(木) 金城支店

午後3時から午後7時まで

1月26日(土) 江津支店

午前9時から午後3時まで

はじめの方や、現在受けている年金で聞いてみたい事などがありましたら、お気軽に相談できます。秘密は固く守られますので、どうぞお気軽に近くの会場にお越し下さい。

# ニラは 早めの株分けと更新

板木技術士事務所 ● 板木利隆

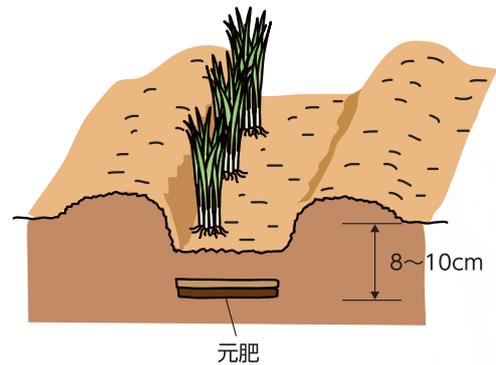
肉との料理の相性が良く、スタミナ料理などに親しまれるニラは、多年草で一度植えておけば、毎年、年に数回収穫できるので、家庭菜園に適した野菜といえましょう。しかし、いくら強いといっても2~3年取り続けると、株が密生気味となり、幅広で厚みのある良い葉が収穫できなくなってしまいます。そうなる前に早めに株分けし、更新するのが得策です。

株分けに一番良い時期は、葉が枯れ根株が休眠状態に入っている冬の間です。この頃は根に栄養が十分蓄えられているので、断根や株の分割という荒療治をしても、傷みが少なく、作業がしやすいからです。

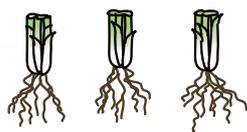
株分けの方法は、まず地上に残っている枯れ葉を、5cmぐらいの高さで、鎌できれいに刈り取ります。そして株の周りによくわかさコップを大きく打ち込んで、根株を土から掘り起こします。根は強力で、密に広範囲に広がっているため、全てを一気に掘り取れないので、途中で縦に切断しても構いません。

掘り上げたら土を振るい落とし、指先に大きく力を入れて大割りし、さらに小割りして、図のように2~3本ずつに分割します。これを2~3個まとめて、20~25cmの株間に植え付けます。

植え溝は事前に、8~10cmぐらいに深めに掘り、元肥として堆肥や油かす、緩効性の化成肥料などを十



力を入れて大きく掘り起こす



指先で2~3本ずつに分割する

分に施しておきます。植える際には、根株を束ねないで、平置きにするよう心掛けましょう。

溝は深めに掘って植えた根株を換気や乾燥からも守ってやります。覆土は株の上部がやや出るくらいにとどめておき、やがて新葉が伸びだしてきたら、葉先を埋めないよう注意しながら、2回ほど覆土をして、溝が埋まるように管理します。

そうすると春には見違えるほどに、勢いの良い、良質なニラになります。

株が増えてきたら銀色のフィルムを畝上に二重掛けし、さらに黒色フィルムで覆い、黄ニラに育ててみるのも楽しみです。なお、販売用の高品質な物は、毎年種まきして育てた苗を植えて、年間随時販売する物で、通常古株は利用しません。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

## 平成30年度 鳥根県種畜共進会を開催

平成30年10月20日（土）に鳥根中央家畜市場で開催し、県内各地域から選抜された肉用種牛46頭、乳用種牛32頭、合計78頭を比較展示し、改良の成果を競い合いました。快晴に恵まれ、多数の来場者があり盛況となりました。

最高位のグランドチャンピオンに、肉用種牛の部は第4区（成雌牛）の隠岐の島町 高井 芳江さん出品牛「しげしげ」号、乳用種牛の部では第6区（経産牛B）の出雲市 永瀬哲也さん出品牛「IDEE サンチエス ルイ ET」が選ばれました。

また、JA女性部和牛審査競技会も同時に開催し、農林大学校、高等学校、JA女性部から合わせて11チームの出場により、和牛審査眼を競いました。雲南市のSAKURA姫が優勝されました。

各受賞結果は以下のとおりです。

### ●種畜共進会 受賞結果

受賞区分	第1部（肉用種牛の部）			第2部（乳用種牛の部）		
	出品No.	市町村	氏名	出品No.	市町村	氏名
グランドチャンピオン	31	隠岐の島町	高井 芳江	604	出雲市	永瀬 哲也
第1区首席				104	出雲市	河村 保志
第2区首席				208	安来市	砂流 啓二
第3区首席	16	奥出雲町	金倉 弘美	303	出雲市	和田 健敏
第4区首席	31	隠岐の島町	高井 芳江	402	出雲市	長廻 康治
第5区首席	91組	大田市	吉田 淳一	503	出雲市	河村 保志
第6区首席				604	出雲市	永瀬 哲也

### ●JA女性部和牛審査競技会 受賞結果

受賞区分	地区本部	名称
優勝	雲南	SAKURA姫
準優勝	高等学校	鳥根県立矢上高等学校A
第3位	石見銀山	富山町和牛改良組合畜産婦人部
最優秀選手賞	雲南	SAKURA姫 武田 京子
敢闘賞	高等学校	鳥根県立出雲農林高等学校B 福島 菜月



第1部  
肉用種牛 グランドチャンピオン  
隠岐の島町 高井 芳江さん



第2部  
乳用種牛 グランドチャンピオン  
出雲市 永瀬 哲也さん



JA女性部和牛審査競技会  
優勝 雲南地区本部  
SAKURA姫の皆さん

## JAしまね統合3周年企画旅行

あなたの夢を買ってつなぐ。

**FDA 直行チャーター便利用!!**

FUJI DREAM AIRLINES

大河ドラマ「西郷どん」ゆかりの「奄美大島」と沖縄人気NO1離島「石垣島」を巡る

**石垣島・西表島・竹富島・由布島 4島巡りと**

**南の楽園 奄美大島 3日間**

2泊とも2名様より1部屋ご用意

**出雲縁結び空港発着**

旅行実施日 平成31年

**2月12日(火)~14日(木)**

旅行代金 (大人お1名様2名様1室利用、出雲縁結び空港起点、税込)

**149,800円**

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。  
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。  
※お1名様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1名様1部屋追加料金を申し受けます。

**萩・石見空港発着**

旅行実施日 平成31年

**2月13日(水)~15日(金)**

旅行代金 (大人お1名様2名様1室利用、萩・石見空港起点、税込)

**149,800円**

※別途燃油サーチャージ1,950円が必要となります。  
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。  
※お1名様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1名様1部屋追加料金を申し受けます。

現地では  
JAしまね統合3周年企画として  
**JA特産品が当たる  
抽選会を実施!!**



掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。

※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求下さい。

**TOUR 株式会社 農協観光**

農協観光島根支店 ☎0852-26-2600    JAしまね 出雲 旅行センター ☎0853-21-3305    JAしまね島根おおち旅行センター ☎0855-83-0008  
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699    JAしまね 斐川 旅行センター ☎0853-73-9625    JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JAしまね 雲南 旅行センター ☎0854-42-9118    JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501    JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

島根産まれの食材レシピ 《しまねうれしぴ》

料理研究家 土井小百合

クリスマスリースサラダ(シーザードレッシングかけ)



サラダをリースのように盛り付けます。シーザーソースも家庭で簡単に作れます。レシピ以外に、パプリカ、カリフラワー、人参や豆、リボンパス夕、ハムなど家庭にあるものを使って楽しく作ってみてください。

●材料 (4人分)

ブロッコリー……………1/2個	紫貝割れ……………少々
ベビーリーフ……………1パック	パルメザンチーズ
アボカド……………1/2個	黒こしょう……………少々
水菜……………1/3袋	④ マヨネーズ……………大さじ3
レタス……………少々	④ 牛乳……………大さじ2
プチトマト……………5個	

●作り方

- ①ブロッコリーは小房にわけ縦に切り、沸騰した湯でさっとゆでる。
- ②レタスは食べやすい大きさに手でちぎる。
- ③水菜は4～5cmぐらいに切る。
- ④アボカドは皮をむき種をとり1cmぐらいに切る。
- ⑤④のマヨネーズ、牛乳を混ぜる。
- ⑥野菜を皿に入れリースのように飾りながら盛り付ける。
- ⑦⑤のソースとパルメザンチーズ、黒こしょうを食べる直前にふる。

鶏ハム



クリスマス、お正月に使える、簡単鶏ハムです。パサパサせずしっとりとした仕上がります。

●材料 (2本分)

鶏むね肉……………2枚	ハーブソルト
塩……………小さじ2	黒コショウ
砂糖……………小さじ2	付け合わせ野菜

●作り方

- ①鶏むね肉は皮を取り、厚い部分は開き均一にする。
- ②塩、砂糖をすりこみ袋に入れて2～3時間寝かせる。
- ③流水で洗い水気を取り、片面にハーブソルト、黒コショウをふる。
- ④ラップを鶏むね肉の2倍ぐらいの長さに敷いて、ハーブソルトをかけた方を内側にして巻き、ラップの両側をキャンディーのように包み輪ゴムでとめる。
- ⑤沸騰した湯に入れ15分～20分ゆでて火を消し、フタをしてそのまま冷ます。



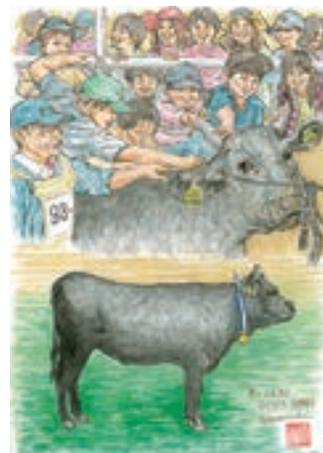
表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (のむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は「牛とふれ合う子どもたち」です。雲南地区本部は食農教育の一環として、地元の子供たちを対象としたあぐりキッズスクールを開校しています。今年は畜産関係を主に学んでおり、その中で県種畜共進会を訪れたときのひとコマです。大きな牛に興味津々な子どもたちと牛の穏やかな表情を暖かいタッチで描いていただきました。

編集後記

今年も残すところ後わずかとなりました。寒い日が続きますが、体調に気をつけて過ごしたいですね。「JAしまねびより」では、今年も地域の様々な話題をご紹介します。来年もホットな情報をお伝えするため、編集一同、イノシシのように走り回ります！ (和)



【今月の表紙の原画】  
原画の全体は次のとおりです。